

夢をかなえるゾウ(水野敬也)

ガネーシャ名言集	実行すること
ええか？自分が会社に行く時も、営業で外回りする時も、自分がカラオケ行ってバカ騒ぎしている時も、靴はずっと気張って支えてくれとんのや。そういう自分支えてくれるもん大事にせんやつが成功するか、アホ！	靴を磨く
偉大な仕事をする人間はな、マジで世の中よくしたいて純粋に思て生きてんねんで、せやからその分、でっかいお金、流れ込んでくんねん。お金だけやない。人から愛されたり、幸せで満たされたり、もういっぱいいもんが流れてくんねん。	コンビニでお釣りを募金する
ま、腹八分はささいなことに見えるかも分からんけど、これ、今日からずっとやってみ。食べたいと思ても腹八分で必ずおさえるんや。そうやって自分で自分をコントロールすることが楽しめるようになったら、生活変わってくるで	食事を腹八分におさえる
つまり、こういうことが言えるわな。『ビジネスの得意なやつは、人の欲を満たすのが得意なやつ』てな。人にはどんな欲があって、何を望んでいるか、そのことが見抜けるやつ、世の中の人たちが何を求めているかが分かるやつは、事業始めてもうまくいく。上司の欲が分かっているやつはそれだけ早く出世する。	人が欲しがってるものを先取りする
笑わせる、いうんは、『空気を作る』ちゅうことなんや。場の空気が沈んでたり暗かったりしても、その空気を変えられるだけの力が笑いにはあるんや。ええ空気の中で仕事したら、ええアイデアかて生まれるし、やる気も出てくる。人に対し優しくなれるし、自分のええ面が引き出される。それくらい空気いうんは大事やし、笑って大事なんやで。	会った人を笑わせる
トイレを掃除する、ちゅうことはやな、一番汚いところを掃除するちゅうことや。そんなもん誰かて、やりたくないやろ。けどな。人がやりたがらんことやるからこそ、それが一番喜ばれるんや。一番人に頼みたいことやから、そこに価値が生まれるんや。	トイレを掃除する
会社終わったら自由やから遊んでええちゅうわけやないんやで。むしろ逆やで。会社が終わったあとの自由な時間ちゅうのはな、自分がこれから成功していくために『自由に使える一番大切な時間』なんや。	まっすぐ帰宅する
これからはな、毎日寝る前に、自分がその日がばれたことを思い出して『ようやったわ』ってホメや。そうやってな、頑張ったり成長することが『楽しい』ことなんや、て自分に教えたるんや。	その日頑張れた自分をホメる
(時間が)ばんばんに入った器から何かを外に出すんや。そしたら空いた場所に新しい何かが入ってくる。それは、勝手に入ってくるもんなんやわ。たとえば、自分の周りで会社辞めたやつも、意外としぶとう生きてやる。それは、会社辞めることで空いた器に何か新しい仕事が入ってきてるからやねん。	一日何かをやめてみる
本気で変わる思たら、意識を変えようとしたらあかん。意識やのうて『具体的な何か』を変えなあかん。具体的な、何かをな。	決めたことを続けるための環境を作る
意識や内面を変えることは難しゅうおます。そやけども外見は変えられるんです。	毎朝、全身鏡を見て身なりを整える
自分の仕事が価値を生んでるかを決めるのはお客さん、つまり自分以外の誰かなんやで。	自分が一番得意なことを人に聞く
この世界に闇がなければ光も存在せんように、短所と長所も自分の持つて同じ性質の裏と表になっとるもんやで。たとえば、一人の作業が好きなやつは、人と会うと疲れやすかったり、逆に人と会うのが好きなやつは、一人の作業に深く集中することがでけへんかったりするもんや。	自分の苦手なことを聞く
誰に言われるでもなく、勝手に想像してワクワクしてしまうようなんが夢やねん。考えはじめたら楽しゅうて止まらんようになるんが夢やねん。	夢を楽しく想像する
自分にとってうれしゅうないことが起きても、まず嘘でもええから『運が良い』て思うんや。口に出して言うくらいの勢いがあるてもええで。そしたら脳みそが勝手に運がええこと探し始める。自分に起きた出来事から何かを学ぼうと考えだすんや。そうやって自然の法則を学んでいくんや	運が良いと口に出して言う
どんな小さいことでも、安いもんでも、とりあえず何でもええからただでもらったりしてみい。それ意識したら自分のコミュニケーション変わってくるで。言い方とか仕事一つとてても気い遣うようになるで。	ただでもらう
一流の人間はどんな状況でも常に結果を出すから一流なんや。常に結果出すにはな、普通に考えられてるよりずっと綿密な準備がいるねん。ええか？ワシは明日の富士急ハイランドのスケジュールリングを通してそのことを自分に教えたってんねや。	明日の準備をする
人間ちゅうのは不思議な生き物でな。自分にとってどうでもええ人には気い遣いよるくせに、一番お世話になった人や一番自分を好きでいてくれる人、つまり、自分にとって一番大事な人をぞんざいに扱うんや。例えば…親や。	身近にいる一番大事な人を喜ばせる
成功したいんやったら絶対誰かの助けもらわんと無理やねん。そのこと分かってたら、人のええところ見つけてホメるなんちゅうのは、もう、なんや、大事とかそういうレベル通りこして、呼吸や。呼吸レベルでやれや！二酸化炭素吐くのとじくらしいナチュラルにホメ言葉言えや！	誰か一人のいいところをみつつけてホメる
ええか、こう考えてみい。マネするんはな、お客さんを喜ばせるためなんや。人を喜ばせるという目的に照準が合うてたら、人のマネすることに恥ずかしさなんか感じひんのや。いや、好き勝手バクってええってことやないで。たとえば同業者のやってることマネさせてもらうんやったら、それなりに筋通さないかんこともあるやろ。でもな。早う成長して、早う技術覚えて、もっと多くの人をもっと喜ばせたいいう思い、それが何より大事なんや。	人の長所を盗む
自分の「これや！」て思える仕事見つけるまで、もう他のもんかなぐり捨てても、探し続けなあかんねん。収入が不安定とか、恋人や親が反対するとか、そんな悠長なこと言ってる場合ちゃうで。仕事間違えたら、それこそ一生棒に振ることになるんやで。	求人情報誌を見る
ええか？成功したいて心から思とるんやつはな。何でもやってみんねん。少しでも可能性があることやったら何でも実行してみんねん。つまりやな、「バカバカしい」とか「意味がない」とか言うてやらずじまいなやつらは、結局そこまでして成功したくないちゅうことやねん。	お参りに行く
お店はな、自分が「おいしいわあ」「気持ちええわあ」て思う場所であると同時に、優れたサービスを学ぶ場でもあるんや。これからは、ただ店入って飯食ったりジュース飲んだりするだけやしに、その店がどんなことしてお客さんを喜ばせようとしてるか観察せえよ。ワシの胸の谷間ばっかし観察しとらんと。	人気店に入り、人気の理由を観察する
お客さんの一番喜ぶんはな、「期待以上だった時」やねん。お客さんいうのは「だいたいこれくらいのことしてくれんのやろな」て無意識のうちに予想してるもんやねん。で、その予想を超えたるねん。ええ意味で裏切んねん。サプライズすんねん。そうしたらそのお客さんめっちゃ喜んでまた来てくれるんやで。	プレゼントして喜ばせる
みんな知ってんねん。やりたいことやって後悔せんような人生送ったほうが幸せになれるてな。でもやらへんねん。何でや？それは、今の自分と同じこと考えてるからや。収入。世間体。不安。同じやで。人を縛っている鎖なんてみんな同じなんや。	やらずに後悔していることを今日から始める
ぎょうさんの人が聞きたい夢いうんは、世の中がそれを実現することを望んでいるいうことや。その夢、かなえるのめっちゃ簡単やがな。なんせその夢はみんなが応援してくれる夢なんやから。	サービスとして夢を語る
ええか？自分が本当に成功したかったら、その一番の近道は、人の成功を助けること、つまり…愛やん？	人の成功をサポートする
世の中に、ただだけぎょうさんの仕事がある思てんねん。しかも、その才能を判断する人、ただだけおる思てんねん。確かに、なかなか自分の才能は見出されんかもしれへん。けどな、それでも可能性を感じるところにどんどん応募したらええねん。そこでもし才能認められたら、人生なんてあっという間に変わってまうで。	応募する
自分の中に足りんと感じることがあって、そこを何かで埋めようとするんやのうて、自分は十分に満たされている、自分は幸せやから、他人の中に足りないことを見つけ、そこに愛を注いでやる。この状態になってこそ、自分が欲しいと思つてた、お金や名声、それらのすべてが自然な形で手に入るんや。お金も、名声も、地位も、名誉も、自分で手に入れる思てるかも分からんけど、ちゃうで。名声は、他人がお前を認めたからくれるもんや。全部、他人がお前にくれるもんなんや。	毎日感謝する